

# 令和7年度 第2回 石岡市公共交通政策会議 次第

日 時 令和8年3月27日(金) 午前10時

場 所 石岡市役所 本庁舎2階 201・202会議室

## 1 開 会

## 2 会長挨拶

## 3 議 事

- (1) 石岡市地域公共交通計画の事業評価について
- (2) 令和7年度事業報告について
- (3) その他

## 4 閉 会

---

### 【配布資料】

- ・ 次第
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1 地域交通計画の評価等結果の様式
- ・ 資料2 令和7年度事業報告について
- ・ 資料3 その他

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

資料1

石岡市地域公共交通計画の評価等結果【令和7年4月～令和8年3月】

目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析		評価・次年度に向けた課題や取組	備考
石岡駅の乗車人数(1日平均) 【令和4年度】4,563人/日 【令和10年度】現状維持	鉄道の利便性向上等	運行事業者HP	【結果】達成している 【令和6年度】5,020人/日 (前年度比:102%)		<ul style="list-style-type: none"> <li>一部の公共交通機関の利用者は増加傾向にあるが、生活様式の変化(テレワーク等の働き方改革)や人口減少に伴い、利用者数の著しい増加は見込まれないことから、現状を維持していく必要がある。</li> <li>公共交通利用者の増加を図るため、バスの乗り方教室などのモビリティ・マネジメントを実施することで、公共交通機関の利用促進に向け取り組んでいく。</li> </ul>	
高浜駅の乗車人数(1日平均) 【令和4年度】884人/日 【令和10年度】現状維持	鉄道の利便性向上等	運行事業者HP	【結果】概ね達成している 【令和6年度】864人/日 (前年度比:97%)	コロナ禍以降、利用者は減少傾向であったが、徐々に回復傾向にあり、前年度比から見ても、現状維持を保っている。		
かしてつバス利用者数(1日平均) 石岡駅～小川駅間 【令和4年度】588人/日 【令和10年度】現状維持	BRT路線サービスの維持等	バス事業者からの報告	【結果】達成している 【令和6年度】675人/日 (前年度比:105%)			
代替バス利用者数(1日平均) 【令和4年度】36.8人/日 【令和10年度】現状維持	廃止代替路線の見直し等	バス事業者からの報告	【結果】概ね達成している 【令和6年度】35.1人/日 (前年度比:112%)	利用者は減少傾向にあったが、前年度よりは回復傾向にある。		
乗合いタクシー利用者数(1日平均) 【令和4年度】132人/日 【令和10年度】現状維持	乗合いタクシーの見直し等	運行事業者からの報告	【結果】達成している 【令和6年度】141人/日 (前年度比:110%)	AIシステムの導入により利便性の向上を図った結果、前年度より利用者が増加している。		
主な市内公共交通機関の利用者数(1日平均)※上記の合計数 【令和4年度】6,204人/日 【令和10年度】現状維持	HP、広報等での周知・広報活動等	運行事業者からの報告等	【結果】達成している 【令和6年度】6,814人/日 (前年度比:103%)	コロナ禍以降、利用者は減少傾向であったが、徐々に回復傾向にあり、前年度比から見ても、現状維持を保っている。		
公共交通に対する市民の満足度の増加 【令和2年度】2.76 【令和10年度】3.00	バスロケーションシステムの導入、利用環境整備の推進等	市民意識調査結果	【結果】達成している 【令和5年度】3.25 (令和2年度比: +0.49)	令和4年7月に石岡駅バスターミナルが完成し、バス乗り場が東口1か所に集約された。併せて、バスシェルターや、ベンチ、バス待合所等が整備され、バスの待合環境が向上した。		<ul style="list-style-type: none"> <li>路線バスや乗合いタクシーにバスロケーションシステムが導入され、利便性が向上した。</li> <li>公共交通の利便性向上を図るため、各種施策の実施及び情報発信などに努める。</li> </ul>
高齢者の外出頻度(買物目的) 【令和5年度】2.0日/週 【令和10年度】現状維持	バリアフリー対応車両の導入促進等	公共交通に関する市民アンケート調査	—	—	次年度以降、市民アンケート調査とは別に公共交通利用者アンケートの実施を検討する。	計画最終年度(令和10年度)に市民アンケート調査を予定。今年度は評価を実施しない。

# 令和7年度事業報告について

第2回石岡市公共交通政策会議

令和8年3月27日（金）10時00分～

# 1.多核連携型のコンパクトな都市づくりを支える公共交通

## 施策：1-1広域交通の機能強化

### ○鉄道の利便性向上

**実績：**各関係団体と連携し、鉄道の利便性向上に向けた要望活動を実施しました。

**要望日：**令和7年7月24日

**要望先：**JR東日本水戸支社

**要望内容：**右表のとおり

※茨城県常磐線整備促進期成同盟会・・・茨城県、常磐線沿線の16市3町1村の首長と議長で構成。（会長：茨城県知事）

※茨城県県南常磐線輸送力増強期成同盟会・・・土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、かすみがうら市、阿見町の首長で構成。（会長：土浦市長）

※常磐線東海道線乗り入れ推進協議会・・・土浦市、石岡市、龍ヶ崎市、取手市、牛久市、かすみがうら市、阿見町の6市1町、商工会議所、青年会議所、商店街連合会で構成。（会長：土浦市商工会会長）

## 【令和7年度事業実績】

団体名	要望内容
茨城県常磐線整備促進期成同盟会	・ 中距離列車の通勤、通学時の本数増発 ・ 特急列車の停車本数の増便 ・ 下り土浦止まり列車の水戸駅以北への延伸
茨城県県南常磐線輸送力増強期成同盟会	・ 石岡のお祭り時の特急列車運行本数増便
常磐線東海道線乗り入れ推進協議会	・ 全普通列車の東海道線乗り入れの実現 ・ 品川駅より先への更なる延伸

# 1. 多核連携型のコンパクトな都市づくりを支える公共交通

## 施策：1-2 幹線交通の機能維持

【令和7年度事業実績】

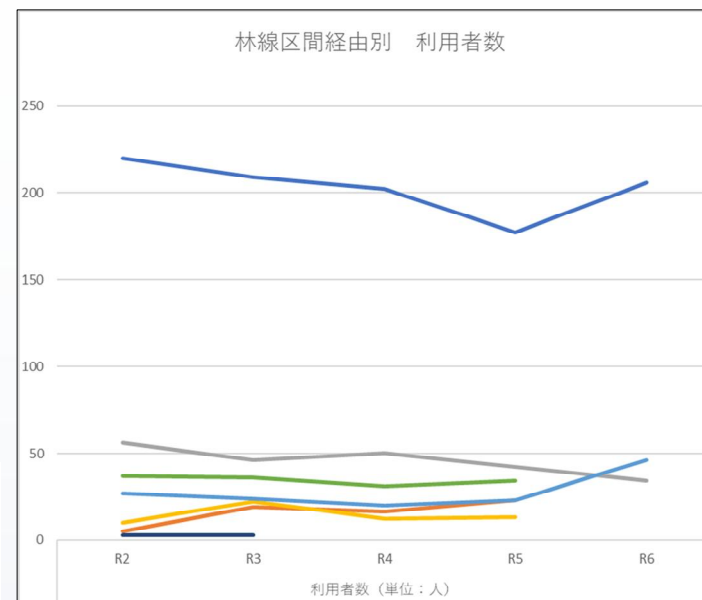
### ○柿岡市街地を結ぶバス路線の機能維持

**実績：**地域間幹線系統で収支が赤字となった路線の中で、平均乗車密度が5人未満の路線については、県からの補助を受けることができ、県が支出する補助金の半分を市町村が負担することとなっています。令和7年度においては、石岡駅～柿岡車庫間が該当したため、県がバス事業者へ交付する補助金の一部を、市において負担することで、バス路線の維持に努めました。

### 利用状況（参考）：

路線名	区間	経由地	利用者数（単位：人）				
			R2	R3	R4	R5	R6
林線	柿岡車庫～石岡駅	林	220	209	202	177	206
	柿岡車庫～石岡駅	林、石岡共立病院	5	19	16	23	
	柿岡車庫～石岡駅	林、石岡二高入口	56	46	50	42	34
	柿岡車庫～ヒルズガーデン美野里	林、石岡駅、石岡車庫	10	22	12	13	
	柿岡車庫～石岡車庫	林、石岡駅	27	24	20	23	46
	柿岡車庫～石岡駅	八郷中入口、林	37	36	31	34	
	柿岡車庫～ヒルズガーデン美野里	八郷中入口、林、石岡駅、石岡車庫	3	3			
合計			358	359	331	312	286

- 柿岡車庫～石岡駅（林経由）
- 柿岡車庫～石岡駅（林、石岡共立病院経由）
- 柿岡車庫～石岡駅（林、石岡二高入口経由）
- 柿岡車庫～ヒルズガーデン美野里（林、石岡駅、石岡車庫経由）
- 柿岡車庫～石岡車庫（林、石岡駅経由）
- 柿岡車庫～石岡駅（八郷中入口、林経由）
- 柿岡車庫～ヒルズガーデン美野里（八郷中入口、林、石岡駅、石岡車庫経由）



# 1.多核連携型のコンパクトな都市づくりを支える公共交通

## 施策：1-3 補助交通の機能維持・充実

【令和7年度事業実績】

### ○乗合いタクシーの見直し

- (1) 事業主体 石岡市社会福祉協議会  
(2) 事業目的 交通不便地域の解消  
高齢者等の移動制約者の移動手段の確保
- (3) 運行概要  
①利用対象者 石岡市民  
②運行区域 石岡市内全域  
③運行事業者 京成タクシー茨城株式会社  
有限会社ムツミ観光自動車  
④運行時間帯 平日8時15分～18時00分  
(土日祝日、年末年始運休)  
⑤運行台数 10人乗り7台、15人乗り2台 計9台  
⑥運賃  
《石岡市地区内・八郷地区内での利用》  
大人 300円  
小学生・障がい者手帳所持者及びその介助人 100円  
《石岡市地区内と八郷地区内の地区間移動での利用》  
大人 500円  
小学生・障がい者手帳所持者及びその介助人 200円

### 【利用実績】

項目/年度	R4	R5	R6	R7
利用者数(人)	31,994	31,040	34,173	29,423
1日あたりの利用者数(人)	132	128	140	145
新規登録者数(人)	258	289	408	384

※R7はR8.1.31現在の数値

### 【収支状況】

項目/年度	R4	R5	R6	R7
運行経費(千円)	72,377	71,292	78,915	82,605
運賃収入(千円)	7,186	7,238	8,398	8,692
市助成金(千円)	65,191	64,054	70,517	73,913

※R7は見込額

利用者数は増加傾向にある。  
それに伴い、運行収入も増加しているが、人件費や物価の高騰により運行経費も上昇している状況である。

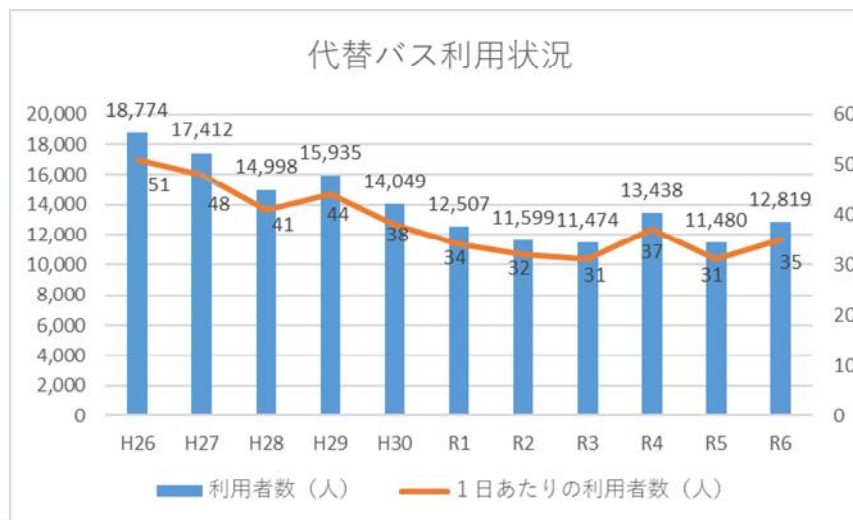
# 1.多核連携型のコンパクトな都市づくりを支える公共交通

## 施策：1-3 補助交通の機能維持・充実

【令和7年度事業実績】

### ○廃止代替路線の見直し

- (1) 運行会社 関東鉄道（株）
- (2) 事業目的 地域住民の利便性向上  
大増～恋瀬小学校間の交通手段確保
- (3) 運行概要
  - ①運行経路 板敷山～羽鳥駅（距離16.7km）
  - ②運行本数 平日：6往復12便  
休日：6往復12便
  - ③運行時間 平日（羽鳥方面）：始発 6：40  
最終17：55  
平日（恋瀬方面）：始発 7：23  
最終18：50  
土日（羽鳥方面）：始発 7：55  
最終17：55  
土日（恋瀬方面）：始発 9：05  
最終18：50
  - ④運賃 170円～530円



### 【利用実績・収支状況】

年度	運行経費 (千円)	運賃収入 (千円)	市助成金 (千円)	乗車人数 (人)	1日平均 (人)
R5	15,373	3,350	12,023	11,480	31
R6	17,003	3,500	13,503	12,819	35
R7	18,492	3,442	15,167	11,749	38

※R7：運行経費・運賃収入・市助成金は見込額、乗車人数はR8.1.31現在の数値

# 1.多核連携型のコンパクトな都市づくりを支える公共交通

## 施策：1-3 補助交通の機能維持・充実

【令和7年度事業実績】

### ○廃止代替路線の見直し（つづき）

**見直しの概要：**板敷山～羽鳥駅間を運行している板敷山羽鳥線について、市では「石岡市代替バス運行事業補助金」を運行会社へ交付し本路線の機能維持を図っておりますが、人件費や物価の高騰により運行経費が上昇傾向にあり、一方、利用者数においては低迷していることから、運行便数及び運賃について見直しを実施しました。

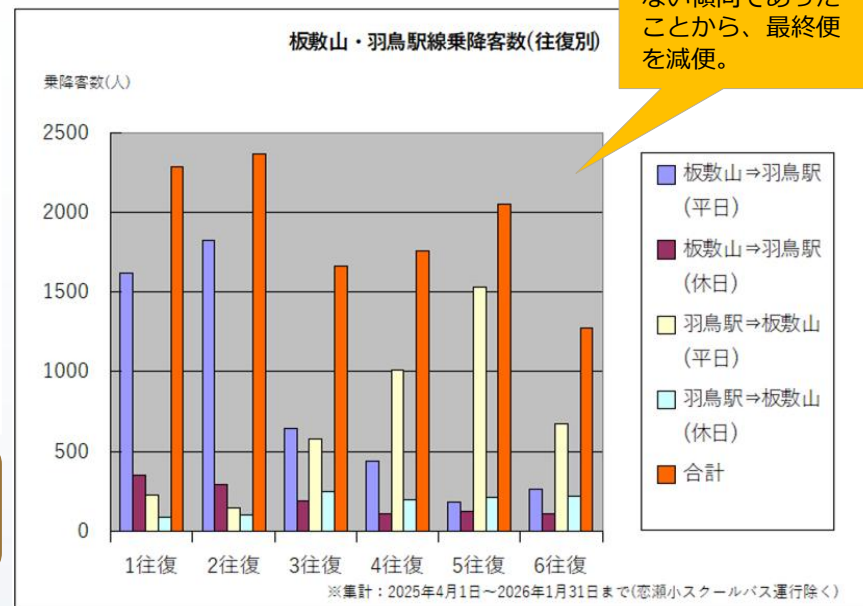
**変更理由：**バス運転手の勤務時間を短縮するため。収支の改善を図り、路線を維持するため。

**変更内容：**下記のとおり

	現行 (R8.3.31まで)	変更後 (R8.4.1から)
運行便数	平日：6往復12便/日 休日：6往復12便/日 ※板敷山発：6時台～17時台まで 羽鳥駅発：7時台～18時台まで	平日：5往復10便/日 休日：5往復10便/日 年末年始(12/29～1/3)運休 ※板敷山発：6時台～17時台まで 羽鳥駅発：7時台～17時台まで
運賃	初乗り170円～最高530円	初乗り190円～最高560円

運行本数及び運賃の変更については、「石岡市地域公共交通会議」(R8.1.26開催)「石岡市地域公共交通運賃協議会」(R8.2.13開催)に諮り、協議の結果、承認をいただいております。

・利用実態調査の結果、最終便1往復便の利用者が少ない傾向であったことから、最終便を減便。



## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-1 バリアフリー化の推進

【令和7年度事業実績】

#### ○交通バリアフリー教室の開催

**実績：**市内小学校において、交通バリアフリー教室及びバスの乗り方教室を実施。バスへの乗り方や降り方を学ぶとともに、ノンステップバスを使用した「車いす体験」や「高齢者疑似体験」をとおして、高齢者や障がい者の感じる不便さを体験し、「心のバリアフリー」の理解創出を図りました。

**実施日：**令和7年11月27日（木）

**場所：**石岡市立恋瀬小学校

**対象者：**第5学年児童 11名

**主催：**関東運輸局、石岡市

**協力：**（一社）茨城県バス協会  
関東鉄道（株）

**実施内容：**バスの乗降り方法の説明及び体験  
車椅子を使った乗降り体験  
器具を用いた高齢者体験 等



写真：高齢者疑似体験の説明の様子



写真：車椅子体験の様子

## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-1 バリアフリー化の推進（つづき）

#### ○交通バリアフリー教室の開催



写真：児童による高齢者体験



写真：児童による意見発表



写真：集合写真

#### 【体験を終えた児童の主な感想】

- ・ 車椅子を動かすのが大変だった。 ・ 介助している人が大変なことが分かった。
- ・ 思うように体が動かない高齢者の気持ちが分かり、高齢者の大変さが分かった。
- ・ 車椅子の人は何人かのお手伝いがあればバスに乗りやすくなることが分かり、自分からお手伝いをしようと思った。

**今回の教室を通して、多様な人々が暮らしやすい社会を作るためには、公共交通を乗る際も「お手伝いしましょうか？」等の声かけを一人ひとりが行うことが重要であるということ、児童の皆さんには学んでもらえたと思います。**

## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-3 周知・広報活動の実施

【令和7年度事業実績】

#### ○公共交通マップの作成

**概要：**「石岡市地域公共交通計画」に基づき、公共交通の利用促進を図るため、誰もが容易に公共交通を利用できるように、多様な交通機関の運行内容を網羅的に整理した「公共交通マップ」を作成しました。

**仕様：**■規格 B2サイズ 蛇腹折り+2つ折り  
■掲載 表紙+表面8面（概要面）+裏面1面（マップ面）

**配布方法：**市内全戸配布、公共機関への備え付け（予定）  
※市内全戸配布は令和8年4月1日号の広報紙と併せての配布を予定

**配布部数：**市内全戸配布 25,000部  
備付け用及び予備 5,000部  
(備付け予定箇所：駅、公共施設等)



## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-3 周知・広報活動の実施

【令和7年度事業実績】

#### ○公共交通マップの作成（つづき）

掲載内容：下記のとおり

##### ■概要面

- (1) 関東鉄道バスのバスロケーションシステムについて
- (2) 路線バスの利用方法について
- (3) 市内および近隣市町村の駅・バス停の時刻表
- (4) 高速バスについて
- (5) 乗合いタクシーについて
- (6) 空港連絡バスについて
- (7) 石岡・やさと観光周遊バスについて
- (8) 各種支援制度について
- (9) 一般タクシーについて
- (10) 高齢者向けのスマホの使い方の案内

##### ■マップ面

- (1) バスルート図
- (2) バス系統一覧
- (3) 石岡駅バスターミナル図
- (4) 石岡バスストップ図
- (5) 主な施設へのアクセスについて
- (6) マップデータの配信について

## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-4 モビリティ・マネジメントの実施

【令和7年度事業実績】

○新高校生に対するリーフレット及びバスのお試し乗車券配布制度の活用

**実績：**市内中学校に在学する3年生を対象に、茨城県公共交通活性化協議会と連携し、リーフレットの配布、及び「バスお試し乗車券」の配布を実施。

**配布先：**市内の公立中学校 5校

- (1) 生徒及び保護者分...生徒1人につき1部  
(バスお試し乗車券2枚入り)
- (2) 教師分+予備分...各学校の中学3年生徒数の1割  
または10部

**利用者数：**20名が利用（内訳は右表のとおり）

○「バスの乗り方教室」の実施

**実績：**バリアフリー教室に併せて、小学校児童を対象にバスの乗り方教室を開催。（P4参照）



見学した学校名	通っている中学校				
	石岡中学校	府中中学校	国府中学校	園部中学校	八郷中学校
県立	水戸桜ノ牧高等学校			1	2
	土浦第二高等学校		2		1
	土浦第三高等学校	3	1	2	
	牛久栄進高等学校	1			
私立	茨城高等学校				1
	常磐大学高等学校		1	2	
	水戸薬陵高等学校		2		1
合計	4	4	6	2	4

## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-5 通勤・通学者への支援制度

【令和7年度事業実績】

#### ○遠距離児童及び生徒への通学費補助

所管課：教育総務課

**実績：**義務教育の円滑な運営に資することを目的として、通学距離が小学校にあつては4キロメートル以上、中学校にあつては6キロメートル以上で、バス通学児童生徒を有する保護者に対して、通学費の一部を補助し、支援を実施しました。

**補助額：**上記対象者の場合→補助対象経費の全額

通学距離が4キロメートル未満の者のうち、大增地区から恋瀬小学校へ通学する者→1月当たりの利用日数が登校を要する日数の2分の1を超える場合に限り、補助対象経費の2分の1の額

区分	R4		R5		R6		R7	
	対象者数	補助額	対象者数	補助額	対象者数	補助額	対象者数	補助額
4月～7月	40名	161,700円	31名	131,700円	95名	776,260円	45名	1,026,000円
8月～12月	36名	157,700円	25名	105,900円	95名	828,100円		
1月～3月	32名	110,100円	26名	93,900円	81名	459,680円		
合計	429,500円		331,500円		2,064,040円		1,026,000円	

※R7から4ヶ月毎の申請でなく、年間を通しての申請方法に変更。

※R7については、3月1日時点の数値を記載。

## 2.地域の多様な移動ニーズを柔軟に支える公共交通

### 施策：2-5 通勤・通学者への支援制度

【令和7年度事業実績】

#### ○通勤通学者への特急券補助・通学者への定期券特急券補助

所管課：人口創出課

**実績：**通勤・通学しやすい環境づくりにより、転出抑制と本市への移住促進を図るため、通学定期券及び特急券を利用して通勤・通学する方に対して、その購入費用の一部を補助し、支援を実施しました。

**補助金額：**石岡駅又は土浦駅から柏駅以降の特急券に対する手当を除いた金額の1/2（月額上限額：16,000円）  
石岡駅を起点とした定期券に対する手当を除いた金額の1/3（月額上限額：3,000円）

区分	項目	R4	R5	R6	R7(見込)
通学者 (定期券)	交付件数	294件	306件	325件	358件
	補助交付額	7,337,200円	8,070,900円	8,629,500円	—
通学者 (特急券)	交付件数	38件	42件	46件	67件
	補助交付額	2,766,000円	2,157,000円	2,744,000円	—
通勤者 (特急券)	交付件数	23件	41件	57件	57件
	補助交付額	2,162,000円	3,287,000円	4,748,000円	—
合計	交付件数	355件	389件	428件	482件
	補助交付額	12,265,200円	13,514,900円	16,121,500円	—

※R7：R8.1.31現在の申請予定者の件数

# 3.まちづくり・観光振興等の地域戦略に寄付する公共交通

## 施策：3-1 他分野と連携した利用促進

【令和7年度事業実績】

### ○福祉・交通安全分野と連携した利用促進策

所管課：子育て応援課

#### ・妊産婦へのタクシー利用補助

**概要** 要：妊産婦を対象に、健康診査、出産及び産科受診のために市外の医療機関へタクシーで通院した際の料金の一部を補助しています。

**補助対象者**：妊娠28週以降の妊婦健康診査から産後1ヶ月までの産婦健康診査の期間に市外の医療機関に受診する方

**補助経費**：石岡市内の自宅から医療機関間の往路及び復路にかかるタクシー料金を乗車1回につき、10,000円を上限に運賃を補助。（1回の妊娠につき4回まで利用可能）

区分	R4		R5		R6		R7(見込)	
	対象者数	補助額	対象者数	補助額	対象者数	補助額	対象者数	補助額
交付実績	9件	94,490円	4件	81,470円	8件	158,800円	3件	53,700円

※R7：R8.1.31現在の実績値

# 3.まちづくり・観光振興等の地域戦略に寄付する公共交通

## 施策：3-1 他分野と連携した利用促進

【令和7年度事業実績】

○商業・観光分野と連携した利用促進策

所管課：商工観光課

・観光イベント時の公共交通の利用促進

**実績：**地域経済の活性化と魅力あるまちづくりを目的に春と秋に開催される「石岡ふれあい祭り」にて、会場までの無料シャトルバスを運行しました。また、春のイベント時については、イベントの案内チラシに、「かしてつバス無料券」を添付することで、かしてつバスの利用促進を実施しました。

区分	項目	R5	R6	R7
春のふれあいまつり	来場者数	21,000人	23,000人	18,000人
	シャトルバス利用者数	1,761人	1,147人	1,139人
	シャトルバス運行本数	往路23便／復路27便	往路25便／復路29便	往路17便／復路20便
	かしてつバス無料券利用者数	<b>414人</b>	<b>442人</b> (前年比+6.8%)	<b>455人</b> (前年比+2.9%)
秋のふれあいまつり	来場者数	17,000人	18,500人	18,200人
	シャトルバス利用者数	232人	264人	207人
	シャトルバス運行本数	往路25便／復路29便	往路9便／復路10便	往路7便／復路8便

## おわりに

---

【令和7年度の事業実績（確定版）】につきましては、

次回、令和8年度に開催の予定の会議の際、【令和8年度 事業計画】と

あわせまして ご報告をさせていただきます。

※「令和8年度 第1回石岡市公共交通政策会議」 R8.6月下旬頃 開催予定

## 公共交通機関における運行本数等の変更について

### (令和 8 年度からの変更点)

市内公共交通において、令和 8 年度から変更になる案件についてご報告いたします。

#### 1 路線バス

##### ○石岡土浦線の廃止について（関東鉄道（株））

【廃止区間】ヒルズガーデン美野里～行里川入口

国府三丁目～千代田庁舎前、西山～清水南

【変更内容】上記区間の廃止（中貫～土浦駅は維持、つくば国際東風高校便は、神立駅発着に集約）

【変更日】令和 8 年 4 月 1 日から

##### ○かしてつバスの運行ルート見直しについて（関東鉄道（株））

【廃止区間】玉造中学校前～銚田駅 区間

【変更内容】上記区間の運行を廃止し、茨城空港発着を中心としたダイヤ編成に再編（玉造駅～石岡駅間は通学時間帯に限定運行）

【変更日】令和 8 年 4 月 1 日から

##### ○市内路線の時刻表改正について（関東鉄道（株））

【対象路線】市内各路線

【変更内容】上記路線の時刻表の改正

【変更日】令和 8 年 4 月 1 日から

#### 2 石岡市代替バス

##### ○運賃の値上げ及び減便について（石岡市、関東鉄道（株））

【対象路線】板敷山羽鳥線（板敷山～羽鳥駅 区間）

【現 行】平日：6 往復 12 便/日 休日：6 往復 12 便/日

（板敷山前発 6 時台～17 時台まで、羽鳥駅発 7 時台～18 時台まで）

運賃：初乗り 170 円～最高 530 円

【変更後】平日：5 往復 10 便/日 休日：5 往復 10 便/日

（板敷山前発 7 時台～17 時台まで、羽鳥駅発 7 時台～17 時台まで）

運賃：初乗り 190 円～最高 560 円（20 円～30 円の値上げ）

【変更内容】最終便の 1 往復を減便、年末年始（12/29～1/3）運行を全便運休、

時刻表の改正、運賃の値上げ（20円～30円の値上げ）

【変更理由】・関東鉄道株式会社において利用実態調査を行った結果、最終便1往復の利用者が少ない傾向だったため。

※調査期間：1カ月半（令和7年9月1日～令和7年10月22日）

乗車人数：238人      1日あたりの平均乗車人数：2.3人

※路線全体の利用者数（令和7年9月1日～令和7年10月31日）

乗車人数：2,558人

1日あたりの平均乗車人数：42人（1往復あたり：7人）

- ・バス運転手の労働環境改善の観点から、バス運転手の勤務時間を短縮するため。
- ・利用者の少ない便を削減することでコスト削減を図り、運賃を値上げすることで運行収入を増加させることで、路線の維持を図るため。

【備考】本件については、令和8年1月26日に石岡市地域公共交通会議、令和8年2月13日に石岡市地域公共交通運賃協議会に諮り、協議を実施しております。

### 3 石岡・やさと観光周遊バス

○運行時期の見直し(予定)について（石岡市観光協会、関東鉄道（株））

【現行】1月～12月 土日祝日 運行

1日フリーきっぷ 1,000円

【変更後】4月～12月 土日祝日 運行（1月～3月は運休）

1日フリーきっぷ 1,300円（300円の値上げ）

### 4 空港連絡バス

○茨城空港への直行バスの実証運行（予定）について

（茨城空港利用促進等協議会、関東鉄道（株））